



令和3年10月13日

各位

上場会社名 津田駒工業株式会社
代表者 代表取締役社長 高納 伸宏
(コード番号 6217)
問合せ先責任者 常務取締役管理部門統括 松任 宏幸
(TEL 076-242-1110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和3年7月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

令和3年11月期通期連結業績予想数値の修正(令和2年12月1日～令和3年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,500	△1,200	△1,100	△1,700	△266.09
今回修正予想(B)	28,000	△3,100	△3,100	△3,800	△594.79
増減額(B-A)	△4,500	△1,900	△2,000	△2,100	
増減率(%)	△13.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (令和2年11月期)	20,851	△4,484	△4,688	△4,520	△707.56

修正の理由

繊維機械事業、工作機械関連事業ともに受注・売上は前年同期を上回って推移いたしました。しかし、繊維機械事業において中国市場のウォータージェットルーム案件の計画の遅れやインド市場のL/C(信用状)遅延などにより、当初計画を下回りました。損益面では、新型エアジェットルームの生産開始に伴う初期投資費用の増加や、海外物流コストの高騰、半導体等原材料の高騰の影響を受けました。また、第3四半期において固定資産の減損損失295百万円が発生いたしました。

この結果、通期連結業績予想につきましては、売上高28,000百万円、営業損失3,100百万円、経常損失3,100百万円、親会社株主に帰属する当期純損失3,800百万円に下方修正いたします。(詳細は、本日公表いたしました「令和3年11月期第3四半期決算短信[日本基準](連結)」をご参照ください。)

以上